

やさいレポート（令和8年 10月号）



キャベツ



発行日：令和8年 10月 9日

1. 卸売価格の動向

○189 円/kg（10月6日）

➢ 平年比：182%

○10月の価格見通し

前半は平年並みで推移
後半はやや平年を上回っ
て推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○166 円/kg

（9月11日全国平均）

➢ 前月比：74%、平年比：116%

➢ 東京：227 円（1玉）

➢ 大阪：228 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：7/20（前月 3/20）

➢ 大阪：2/10（前月 2/10）
（機構調べ）

3. 家計消費動向

○431 g/人（8月全国平均）

➢ 前月比：100%

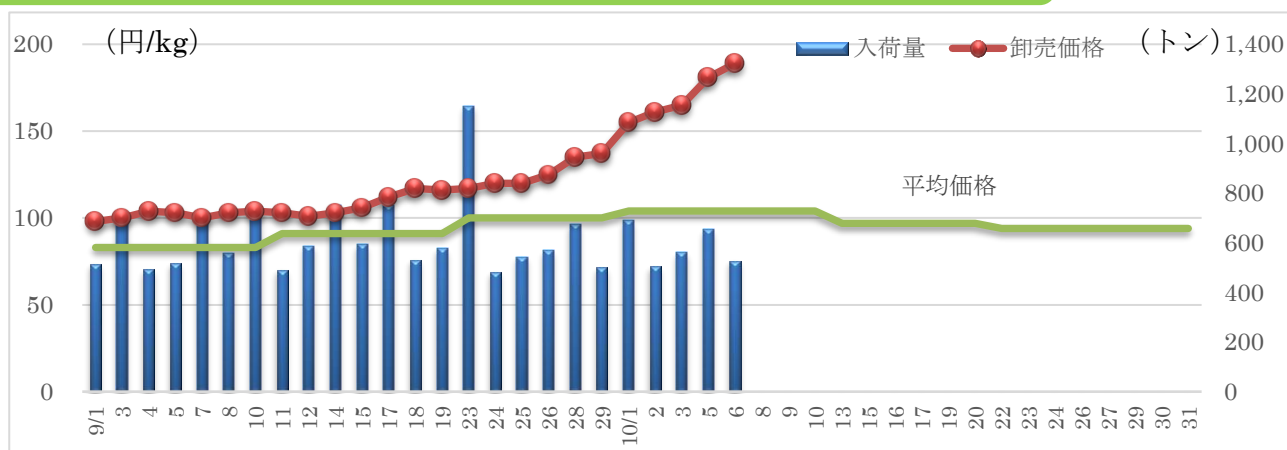
➢ 前年同月比：84%

○5,293 g/人（2025 年年間）

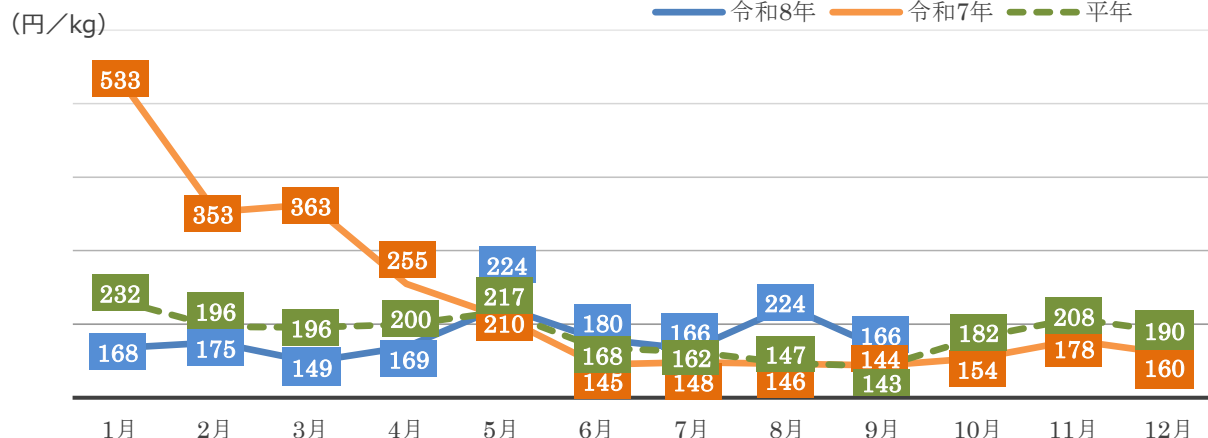
➢ 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. キャベツの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道南幌町 (8/20)	前年並み	豊作～やや良	平年並み	平年並み
岩手県いわて (8/6)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
群馬県嬬恋村 (9/24)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
東京都練馬区 (8/20)	前年並み	—	—	—
長野県南佐久 (9/18)	減少	平年並み～ やや不良	遅い	遅い
静岡県西遠 (9/8)	前年並み	平年並み	平年並み	—

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



群馬県嬬恋村：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報(10/10～11/6)

週 別 の 天 候				
10/10～10/16	北日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
10/17～10/23	北・東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
10/24～11/6	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。			
		平均気温(1か月)	降水量(1か月)	日照時間(1か月)
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
西日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向(生鮮キャベツ)

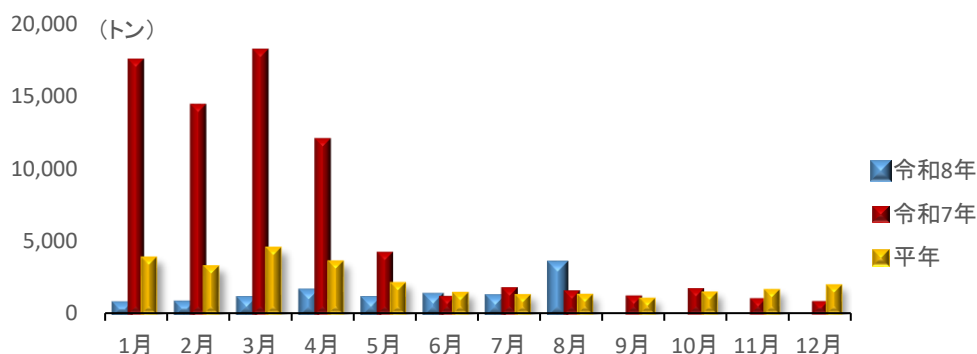
○3,339トン(8月輸入量)

➢ 前年同月比: 224%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

9月は、群馬県・岩手県産主体の入荷となった。群馬県産は日照不足と低温により生育遅延から小玉傾向となったことなどにより、平年に比べて1割以上入荷が減ったこと、他の品目に比べ入荷も安定しており需要が高まったことなどから、月平均では、平年を2割以上上回る価格となった。

10月は、群馬県・岩手県産主体の出荷となる。後半から千葉県産が増加する。群馬県産は9月以降の天候不順で引き続き小玉傾向、岩手県産の生育は概ね順調。後続の千葉県産は9月の長雨により生育遅延が見られることから、出荷数量は平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探: <https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

やさいレポート（令和8年10月号）



だいこん



発行日：令和8年10月9日

1. 卸売価格の動向

○134 円/kg（10月6日）

➤ 平年比：98%

○10月の価格見通し

前半は平年並みで推移

後半はやや平年を上回っ

て推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○235 円 /kg

（9月11日全国平均）

➤ 前月比：81%、平年比：96%

➤ 東京：252 円（1本）

➤ 大阪：259 円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：5/20（前月 2/20）

➤ 大阪：1/10（前月 1/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○165g/人（8月全国平均）

➤ 前月比：111%

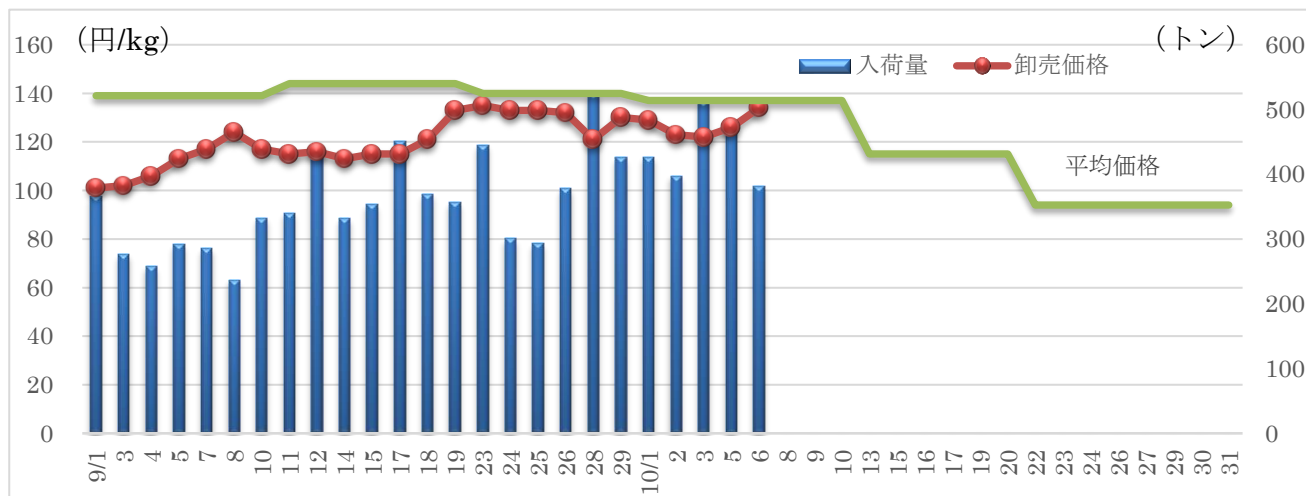
➤ 前年同月比：91%

○3,417g/人（2025 年年間）

➤ 前年比：100%

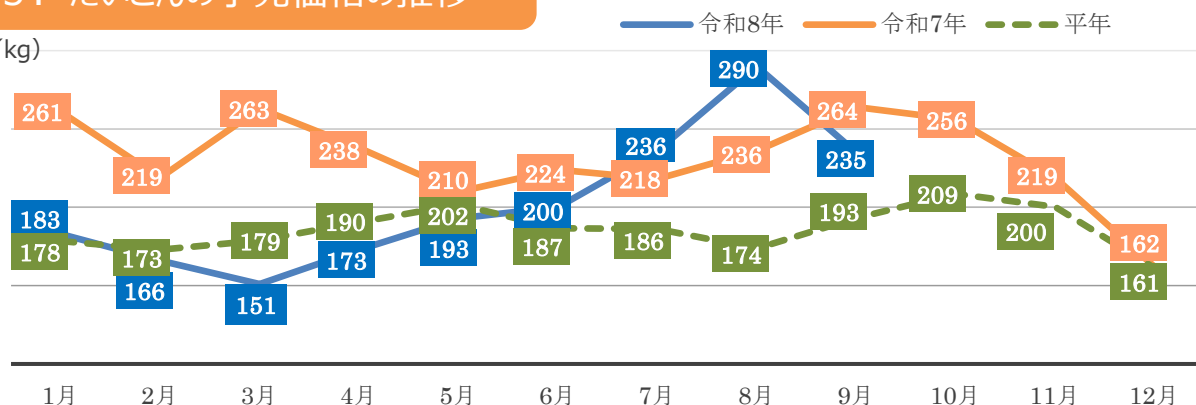
（総務省統計局家計調査）

4. だいこんの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. だいこんの小売価格の推移

（円/kg）



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県おいらせ (8/17)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
石川県JA金沢市 (8/25)	増加	平年並み	平年並み	－
福井県坂井市 (8/28,31)	前年並み	平年並み	－	－
和歌山県和歌山 (9/28)	増加	－	遅い	－
徳島県里浦 (9/17)	増加	平年並み	遅い	－

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



青森県おいらせ：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (10/10～11/6)

週 別 の 天 候				
10/10～10/16	北日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
10/17～10/23	北・東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
10/24～11/6	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
西日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮その他根菜類) ※にんじん・かぶ・ごぼうは除く

○668 トン (8月輸入量)

➢ 前年同月比：114%

○輸入先国ベスト3

- 1 位 中国 654 トン
- 2 位 オランダ 11 トン
- 3 位 ニュージーランド 2 トン

(財務省貿易統計)

2000 (トン)

1500

1000

500

0

1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

令和8年
令和7年
平年

9. 一口メモ

9月は、北海道・青森県産主体の入荷となった。上旬の価格は8月中旬までの高値もあり、引き合いが弱かったのか平年を約2割近く下回った。後半は気温の低下とともに需要も回復し、中旬以降価格は上がったが、月平均では平年を1割以上下回る価格となった。

10月は、北海道・青森県産主体の出荷となる。後半から千葉県産が増加する。北海道・青森県産の生育は順調、千葉県産は長雨と日照不足により定植作業や生育遅延が発生していることから、月前半の出荷数量・価格は平年並み、月後半の出荷数量は平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課



たまねぎ



発行日：令和8年10月9日

1. 卸売価格の動向

○96 円/kg（10月6日）

➤ 平年比：76%

○10月の価格見通し

平年を下回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○279 円/kg

（9月11日全国平均）

➤ 前月比：80%、平年比：100%

➤ 東京：258 円（3玉）

➤ 大阪：245 円（3玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：5/20（前月5/20）

➤ 大阪：5/10（前月3/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○386g/人（8月全国平均）

➤ 前月比：112%

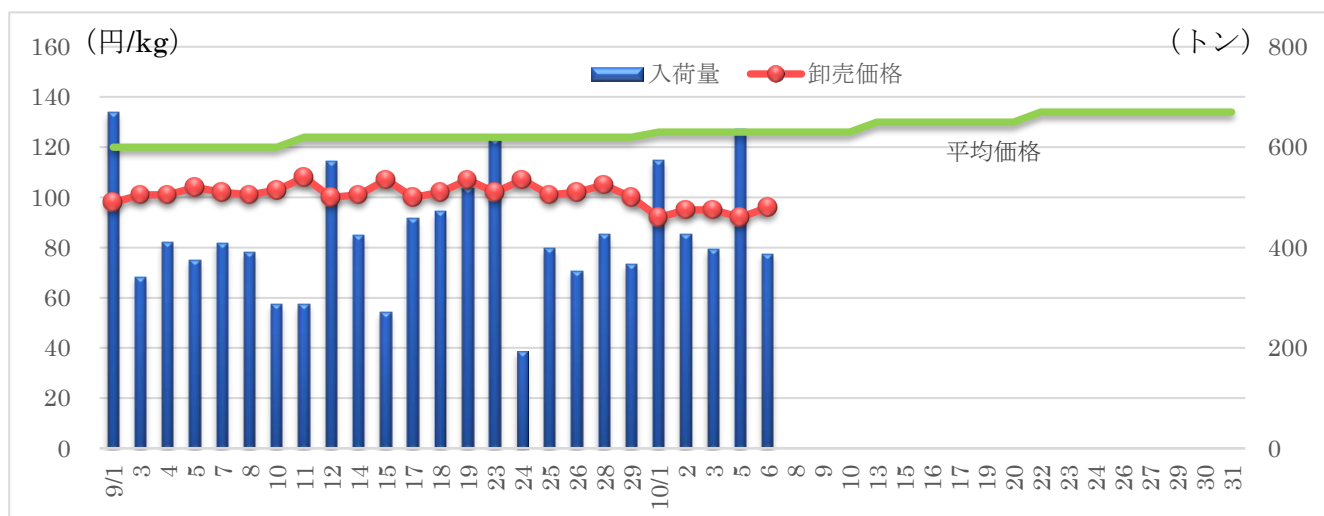
➤ 前年同月比：102%

○5,007g/人（2025 年年間）

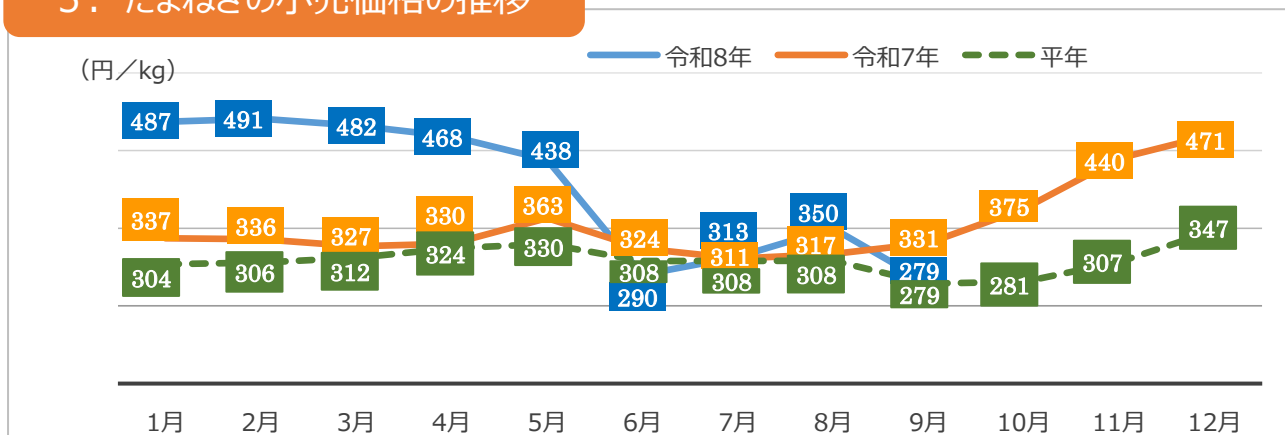
➤ 前年比：97%

（総務省統計局家計調査）

4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. たまねぎの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (8/20)	前年並み	豊作	平年並み	平年並み
静岡県浜松 (9/3)	前年並み	平年並み	平年並み	—
愛知県碧南市 (5/12)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
兵庫県淡路島 (6/3)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
香川県豊南 (6/18)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
愛媛県西条市 (7/23)	やや減少	やや不良	平年並み	平年並み
佐賀県白石 (6/4)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



静岡県浜松：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報（10/10～11/6）

週 別 の 天 候				
10/10～10/16	北日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
10/17～10/23	北・東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
10/24～11/6	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。			
		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
西日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向（生鮮たまねぎ）

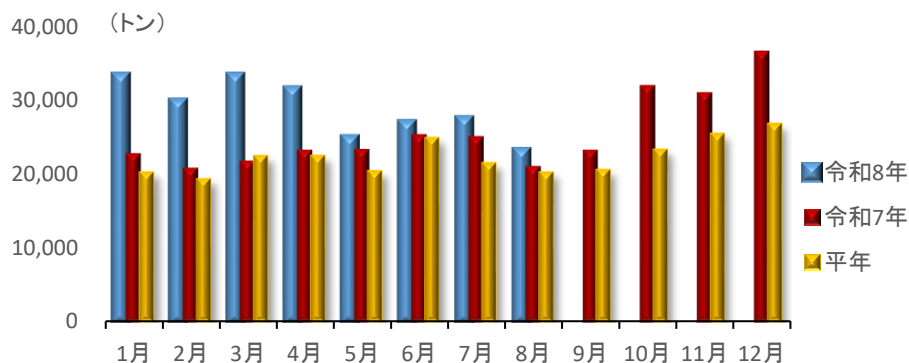
○23,108 t（8月輸入量）

➢ 前年同月比：111%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 22,749トン
- 2位 ニュージーランド 274トン
- 3位 豪州 73トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

9月は、北海道産主体の入荷となった。北海道産の生育は好天にも恵まれて肥大も順調で、大中心の豊作傾向となっている。入荷量は中旬までは平年を上回った。月平均で、入荷量は平年を1割以上上回り、価格は2割下回った。

10月は、引き続き北海道産主体の出荷となる。主産地の生育は概ね順調で、大玉傾向であることから、出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

やさいレポート（令和8年10月号）



にんじん



発行日：令和8年10月9日

1. 卸売価格の動向

○128 円/kg（10月6日）

➢ 平年比：95%

○10月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○388 円/kg

（9月11日全国平均）

➢ 前月比：98%、平年比：90%

➢ 東京：191 円（3本）

➢ 大阪：173 円（3本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：5/20（前月 6/20）

➢ 大阪：4/10（前月 6/10）
（機構調べ）

3. 家計消費動向

○198g/人（8月全国平均）

➢ 前月比：116%

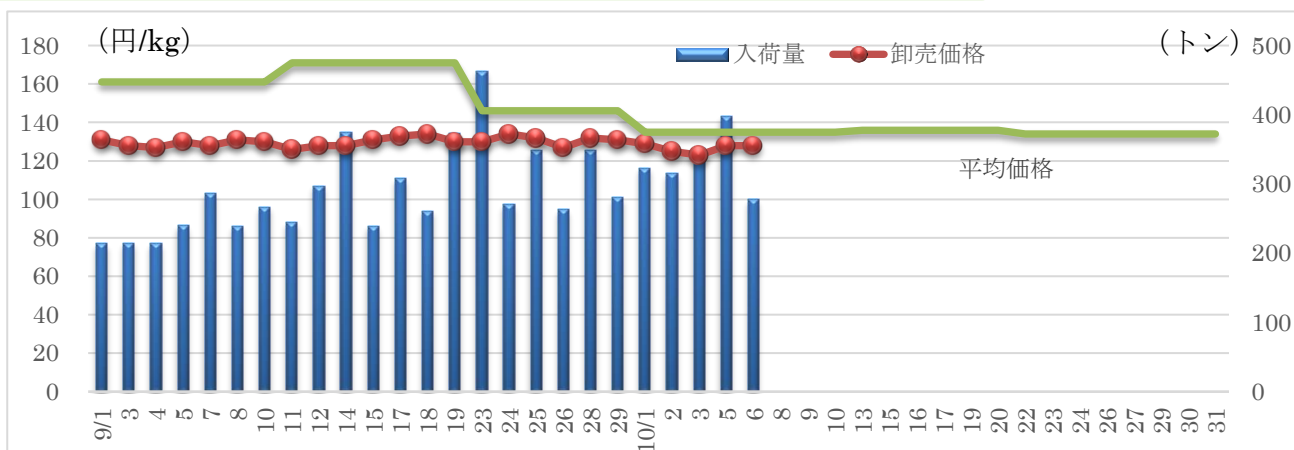
➢ 前年同月比：112%

○2,497g/人（2025 年年間）

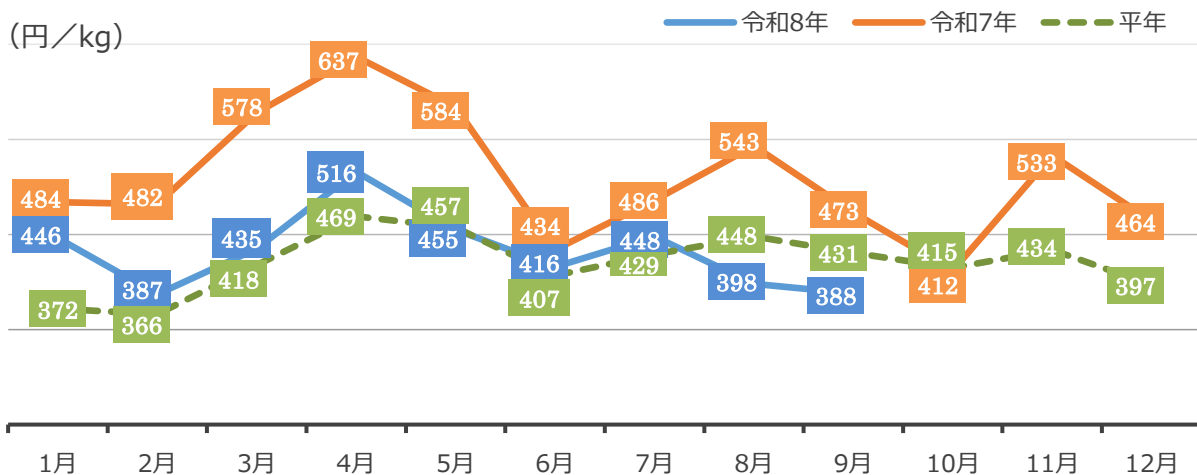
➢ 前年比：98%

（総務省統計局家計調査）

4. にんじんの入荷量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



5. にんじんの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道富良野 (9/9)	増加	豊作～やや良	早い	平年並み
青森県三沢 (7/16)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
茨城県鹿島 (9/11)	前年並み	－	平年並み	－
愛知県碧南市 (9/28)	前年並み	やや不良	遅い	－
徳島県吉野川流域 (4/21)	前年並み	平年並み	平年並み	早い

※特記ない場合は平年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



北海道富良野市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (10/10～11/6)

週 別 の 天 候				
10/10～10/16	北日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わります。北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。東・西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
10/17～10/23	北・東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わります。北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
10/24～11/6	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わります。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低10 並40 多40% 平年並が多い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
西日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み

(気象庁1ヵ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮にんじん)

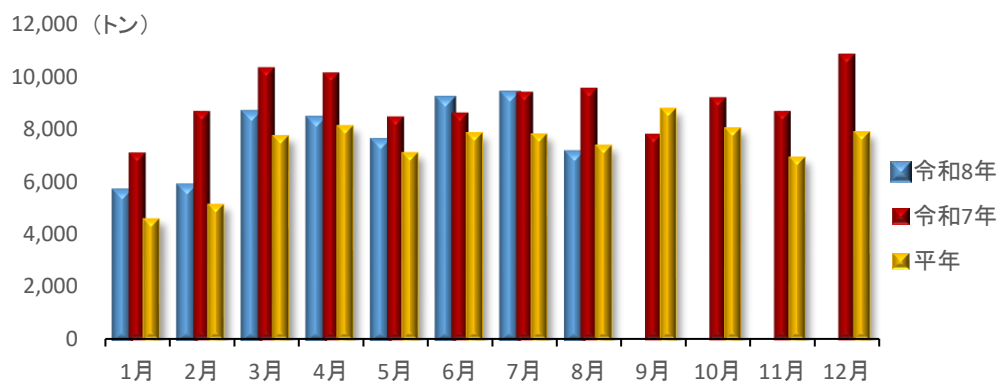
○7,032トン (8月輸入量) 12,000 (トン)

➤ 前年同月比：74%

○輸入先国ベスト3

- 1位 中国 6,962トン
- 2位 豪州 66トン
- 3位 オランダ 4トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

9月は、北海道産主体の入荷となった。前半は降雨による品質低下などから、入荷量も少なかった。後半は天気も回復し、M中心からL中心の入荷となり下旬に向けて増え、月平均でも平年を上回った。価格は、入荷減等や一定の給食需要があり徐々に上げたものの、月平均では平年を2割下回った。

10月は、前月に引き続いて北海道産主体の出荷となる。主産地の生育は天候の回復もあり、概ね順調であることから、出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

やさいレポート（令和8年10月号）



はくさい



発行日：令和8年10月9日

1. 卸売価格の動向

○192 円/kg（10月6日）

➢ 平年比：181%

○10月の価格見通し

平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○260 円/kg

（9月11日全国平均）

➢ 前月比：76%、平年比：95%

➢ 東京：177 円（1/4 玉）

➢ 大阪：169 円（1/4 玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：4/20（前月 1/20）

➢ 大阪：1/10（前月 1/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○71g/人（8月全国平均）

➢ 前月比：86%

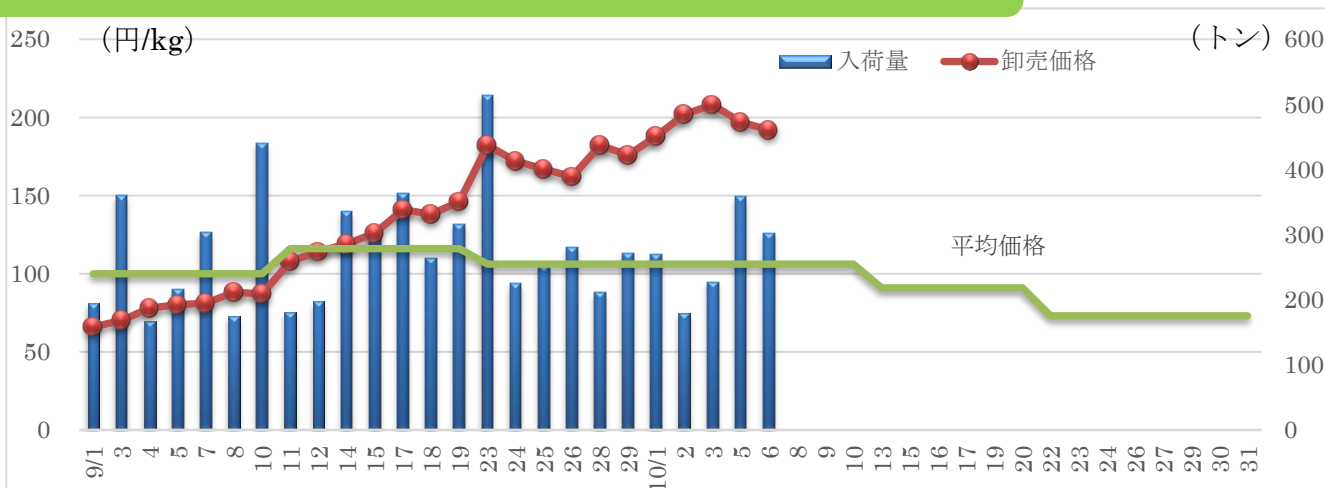
➢ 前年同月比：101%

○2,533g/人（2025 年年間）

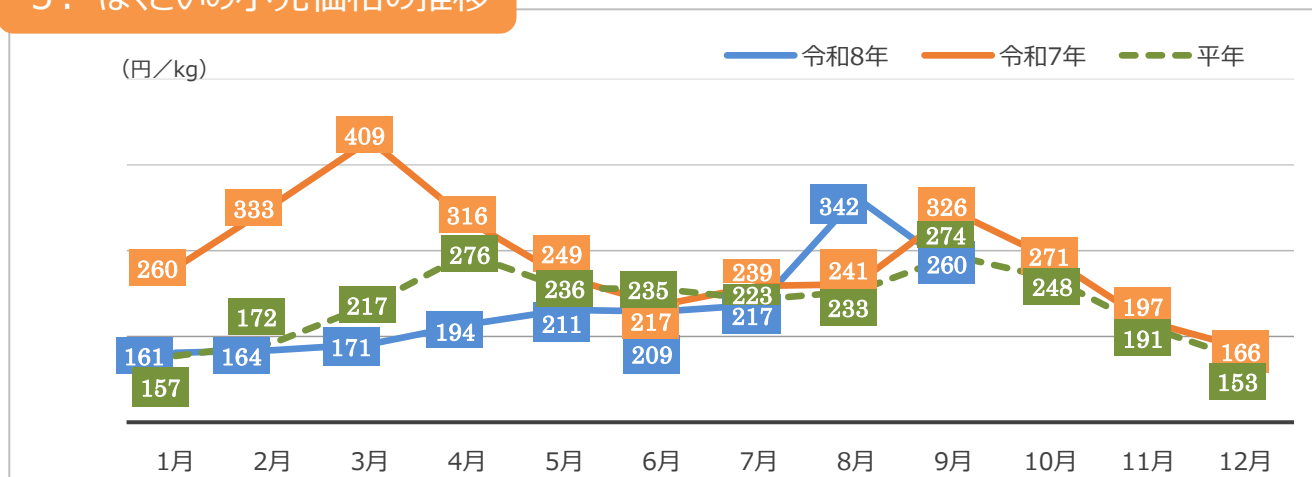
➢ 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

4. はくさいの卸売価格と数量の推移（東京都中央卸売市場）



5. はくさいの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進捗	出荷進捗
茨城県常総ひかり (9/14)	前年並み	—	平年並み	—
群馬県あがつま (7/23)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
長野県南佐久 (9/18)	減少	平年並み～ やや不良	遅い	平年並み
大分県日田市 (9/30)	前年並み	平年並み	平年並み	—

※特記ない場合は平年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



長野県南佐久：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (10/10～11/6)

週別の天候				
10/10～10/16	北日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わります。北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。東・西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
10/17～10/23	北・東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わります。北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
10/24～11/6	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わります。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並みの見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並みの見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並みの見込み	少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並みの見込み	少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み
西日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並みの見込み	少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並みの見込み	少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (はくさい)

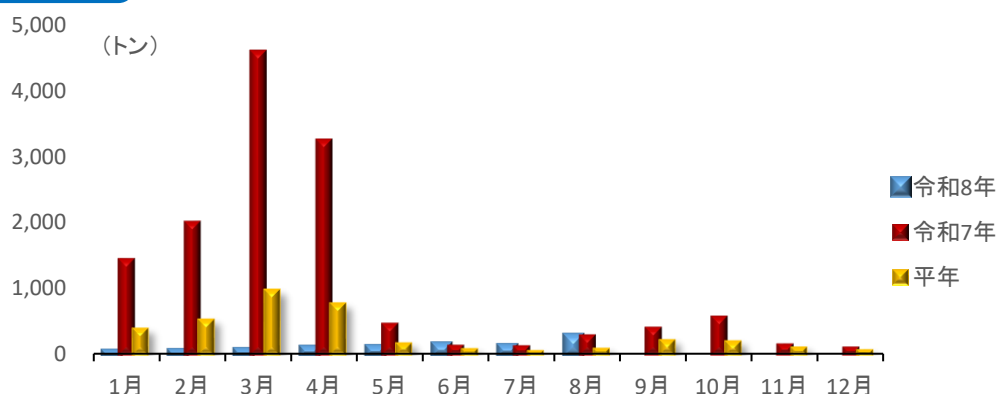
○260 t (8月輸入量)

➢ 前年同月比：91%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

9月は、長野県産主体の入荷となった。長野県産は長雨、低温で生育遅延による小玉傾向や雨による収穫遅れに加えて、気温の低下から需要も高まり、月平均で、入荷量は平年を約2割下回り、価格も約2割上回った。

10月は、長野県・茨城県産主体の出荷となる。長野県産は9月の長雨と日照不足により生育不良や歩留まりの低下が見られることから、出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

やさいレポート（令和8年10月号）



レタス



発行日：令和8年10月9日

1. 卸売価格の動向

○501 円/kg（10月6日）

➢ 平年比：252%

○10月の価格見通し

平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○514 円/kg

（9月11日全国平均）

➢ 前月比：120%、平年比：82%

➢ 東京：197 円（1玉）

➢ 大阪：194 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：2/20（前月5/20）

➢ 大阪：2/10（前月6/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○204g/人（8月全国平均）

➢ 前月比：100%

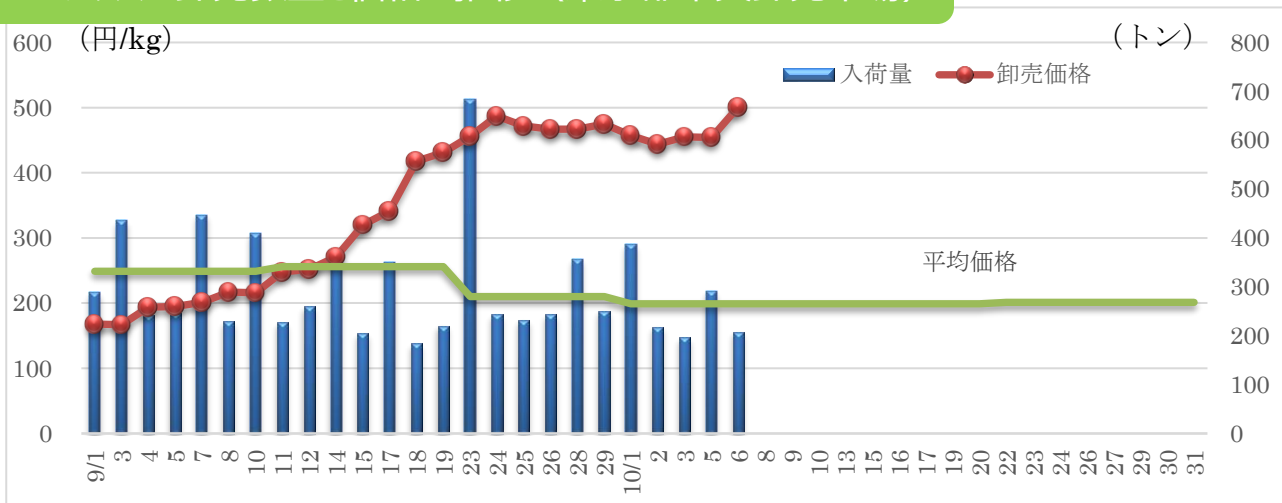
➢ 前年同月比：126%

○2,030g/人（2025年年間）

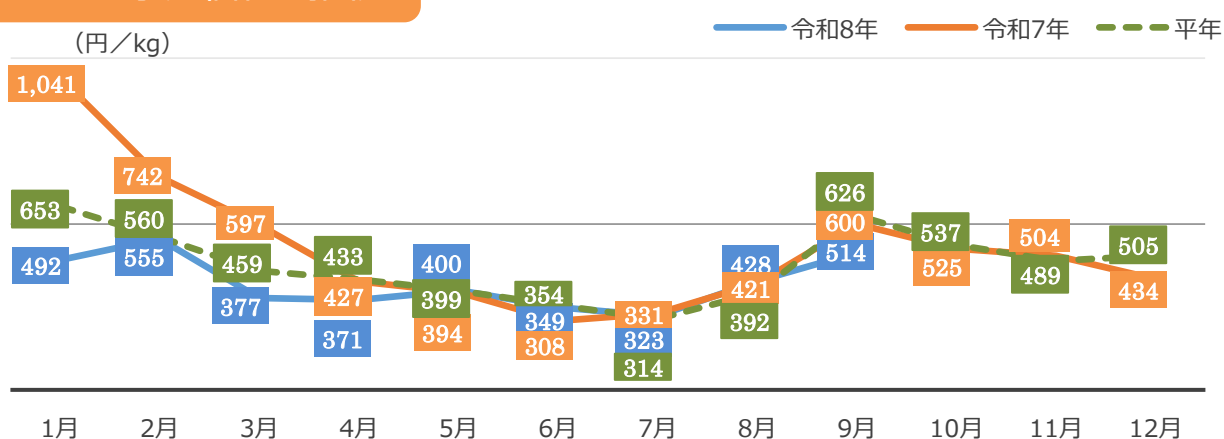
➢ 前年比：107%

（総務省統計局家計調査）

4. レタスの卸売数量と価格の推移（東京都中央卸売市場）



5. レタスの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
岩手県奥中山 (8/18)	減少	やや不良	平年並み	平年並み
茨城県西 (9/14)	前年並み	平年並み	平年並み	—
群馬県あがつま (7/23)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
長野県南佐久 (9/18)	減少	不良	遅い	平年並み
静岡県周智 (9/29)	減少	平年並み	遅い	—

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



長野県南佐久：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (10/10～11/6)

週 別 の 天 候				
10/10～10/16	北日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
10/17～10/23	北・東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
10/24～11/6	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
西日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み

(気象庁 1 カ月予報)

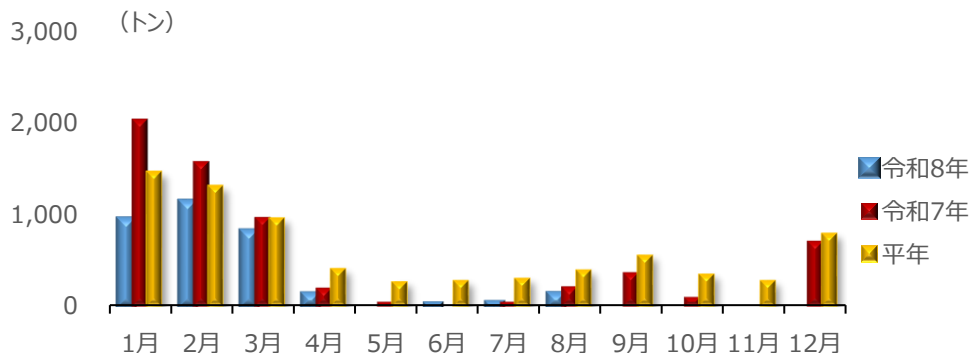
8. 輸入動向 (生鮮結球レタス)

○ 117 t (8月輸入量) 3,000 (トン)

➢ 前年同月比：61%

○ 輸入先国ベスト3

1 位 中国 105 トン
2 位 米国 12 トン



9. 一口メモ

9月、長野県産主体の入荷となった。長野県産は長雨、低温で生育遅延による小玉傾向や雨による収穫遅れなどから、上旬の平年を下回っていた価格が、中旬以降平年を上回った。月平均では、入荷量は平年を約2割下回り、価格は3割以上上回った。

10月、長野県産中心の出荷から茨城県産中心の出荷へと切り替わる。長野県・群馬県産は9月の長雨と日照不足により生育不良や歩留まりの低下が見られ、後続産地の茨城県産も9月の日照不足により生育遅延等が見られることから、出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探： <https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

やさいレポート（令和8年10月号）

きゅうり

発行日：令和8年10月9日

1. 卸売価格の動向

○563 円/kg（10月6日）

➤ 平年比：151%

○10月の価格見通し

やや平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○701 円/kg

（9月11日全国平均）

➤ 前月比：89%、平年比：104%

➤ 東京：262 円（3本）

➤ 大阪：77 円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：7/20（前月7/20）

➤ 大阪：4/10（前月3/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○237 g/人（8月全国平均）

➤ 前月比：101%

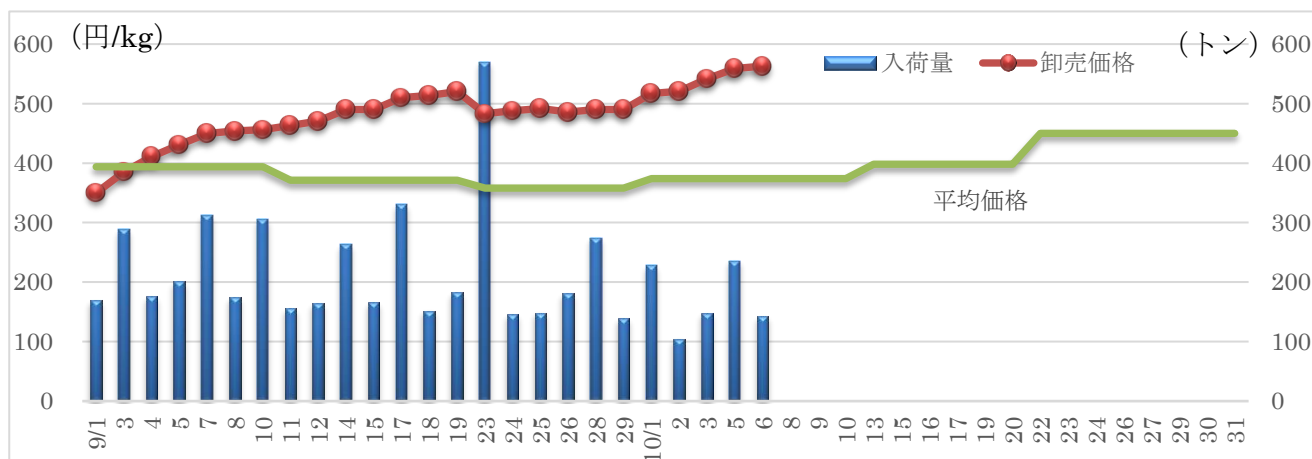
➤ 前年同月比：88%

○2,283 g/人（2025年間）

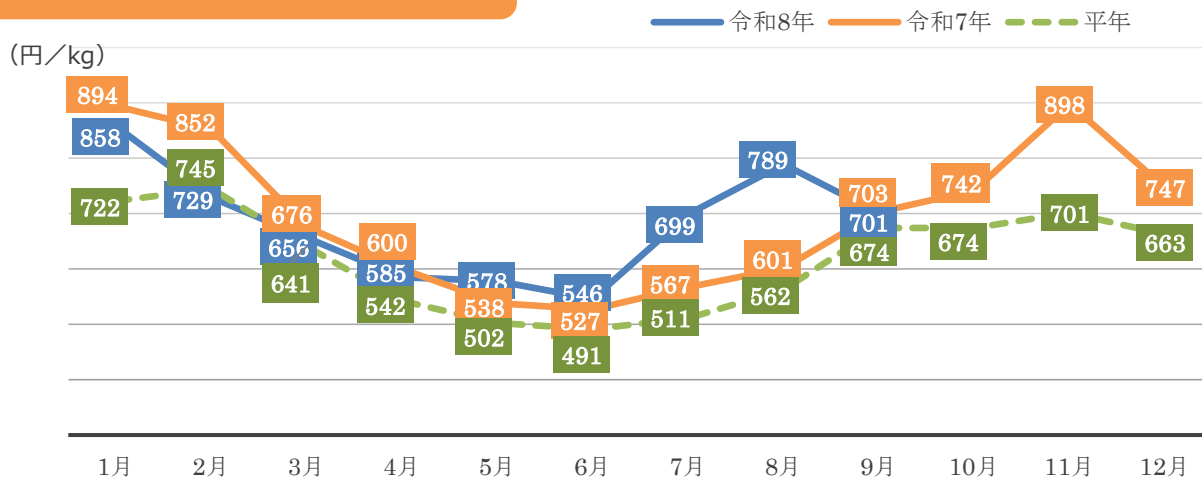
➤ 前年比：101%

（総務省統計局家計調査）

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
岩手県岩手中央 (8/7)	減少	やや不良	平年並み	遅い
宮城県みやぎ仙南 (9/15)	減少	やや不良	平年並み	平年並み
秋田県JAかつの (9/8)	前年並み	やや不良	遅い	遅い
山形県山形 (7/10)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
福島県福島南部 (8/18)	前年並み	やや良	平年並み	遅い
群馬県伊勢崎市 (9/17)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
和歌山県紀ノ川中央 (8/7)	減少	やや良	早い	早い
愛媛県周桑 (8/10)	前年並み	やや不良	やや遅い	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



群馬県伊勢崎市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (10/10～11/6)

週 別 の 天 候				
10/10～10/16	北日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わります。北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。東・西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
10/17～10/23	北・東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わります。北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
10/24～11/6	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わります。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み	少40 並30 多30% 平年並みが多い見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み	少40 並30 多30% 平年並みが多い見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% 平年並みが多い見込み	少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% 平年並みが多い見込み	少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み
西日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% 平年並みが多い見込み	少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% 平年並みが多い見込み	少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮きゅうり及びガーキン)

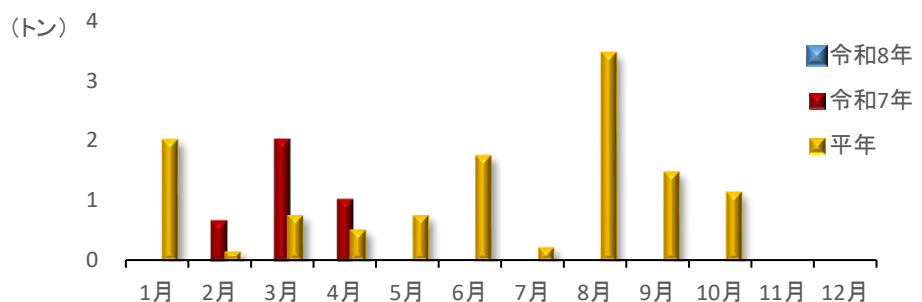
○ 0 t (8月輸入量)

➤ 前年同月比：-

○ 輸入先国ベスト3

輸入実績なし

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

9月は、福島県・群馬県・岩手県産主体の入荷となった。長雨による日照不足や夜間の低温による生育遅延等から、月平均で平年を2割以上下回り、価格は、気温低下でサラダ需要は減ったが、量販店等からの引き合いは強いことから、月平均で平年を2割以上上回った。

10月は、福島県・群馬県・埼玉県産主体の出荷となる。主産地において、9月の日照不足と低温により肥大が遅れ、また、出荷終盤の産地では樹勢の低下から切り上がりが早まることが懸念されることから、出荷数量は平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：

<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

やさいレポート（令和8年10月号）



トマト



発行日：令和8年10月9日

1. 卸売価格の動向

○556 円/kg（10月6日）

➤ 平年比：88%

○10月の価格見通し

やや平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○893 円/kg

（9月11日全国平均）

➤ 前月比：114%、平年比：102%

➤ 東京：526 円（3 個）

➤ 大阪：451 円（3 個）

○特売店舗数／調査店舗数

➤ 東京：5/20（前月 6/20）

➤ 大阪：5/10（前月 5/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○336 g/人（8月全国平均）

➤ 前月比：101%

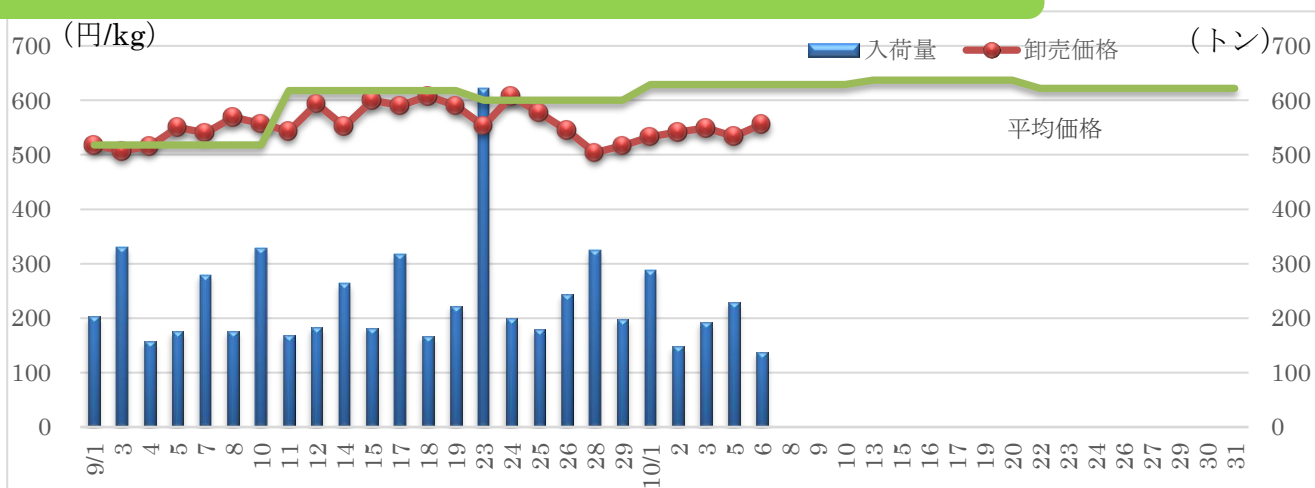
➤ 前年同月比：99%

○3,297 g/人（2025 年年間）

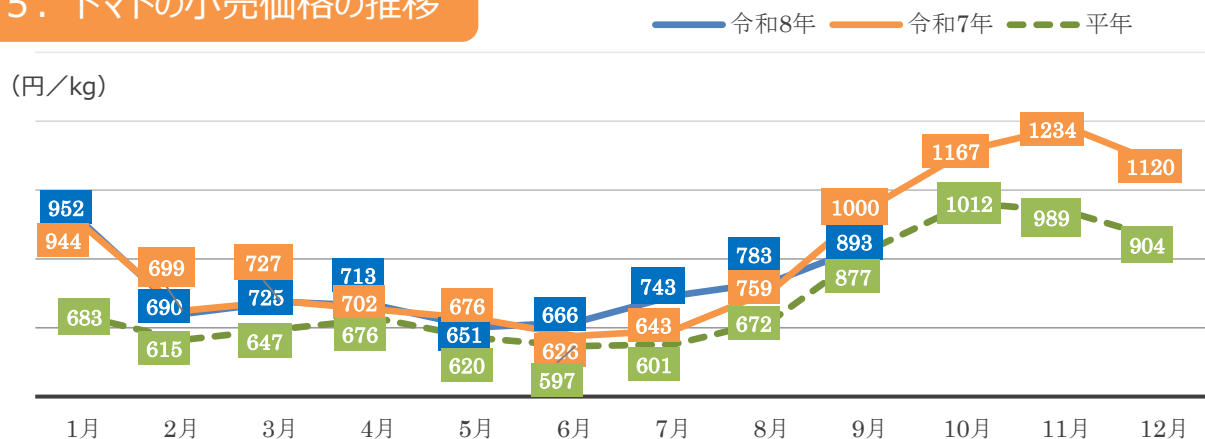
➤ 前年比：99%

（総務省統計局家計調査）

4. トマトの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. トマトの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進捗	出荷進捗
青森県津軽中部 (8/10)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
福島県福島南部 (8/18)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
石川県金沢市 (7/20)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
岐阜県飛騨 (9/17)	増加	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県小笠 (大玉) (9/16)	前年並み	平年並み	平年並み	－
愛知県豊橋市 (9/2)	前年並み	やや良	平年並み	－
山口県阿東地区 (9/29)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
大分県竹田市 (9/7)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



岐阜県飛騨：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (10/10～11/6)

週別の天候				
10/10～10/16	北日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わります。 北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
10/17～10/23	北・東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わります。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
10/24～11/6	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わります。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並みの見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並みの見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並みの見込み	少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並みの見込み	少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み
西日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並みの見込み	少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並みの見込み	少20 並40 多40% 平年並みが多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮トマト)

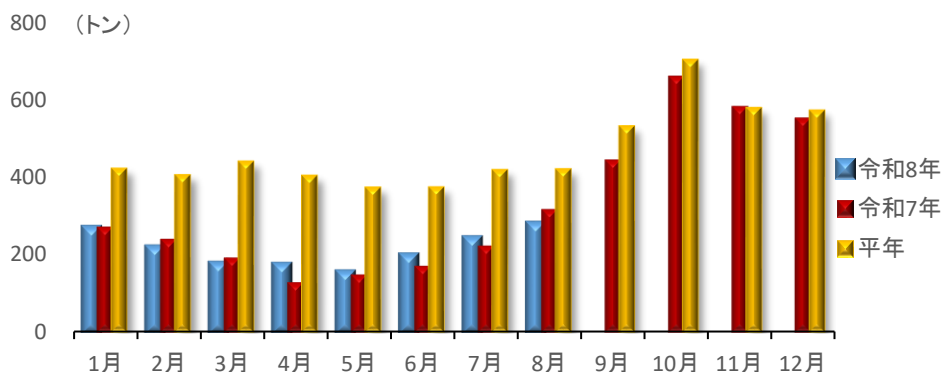
○278トン (8月輸入量)

➢ 前年同月比：89%

○輸入先国ベスト3

- 1位 韓国 120トン
- 2位 米国 55トン
- 3位 オランダ 47トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

9月は、北海道・福島県・群馬県産主体の入荷となった。上旬は長雨による日照不足や夜温の低下で着色が進まず、抑制作も遅れていることから、価格は平年を上回った。中旬以降は、気温の低下でサラダ需要の減少に加え、夏秋作の終盤と抑制作の入荷が重なったこと等から、価格が平年を下回った。

10月は、千葉県・福島県・北海道産主体の出荷となる。後半から熊本県産が徐々に増加する。東北・関東産は9月の日照不足等により着果数の減少も懸念される。熊本県産の生育は概ね順調である。出荷数量は平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探 <https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課

やさいレポート（令和8年10月号）

ねぎ

発行日：令和8年10月9日

1. 卸売価格の動向

○510 円/kg（10月6日）

➢ 平年比：101%

○10月の価格見通し

平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○827 円/kg

（9月11日全国平均）

➢ 前月比：92%、平年比：95%

➢ 東京：203 円（2本）

➢ 大阪：140 円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：6/20（前月 5/20）

➢ 大阪：1/10（前月 2/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○95 g/人（8月全国平均）

➢ 前月比：112%

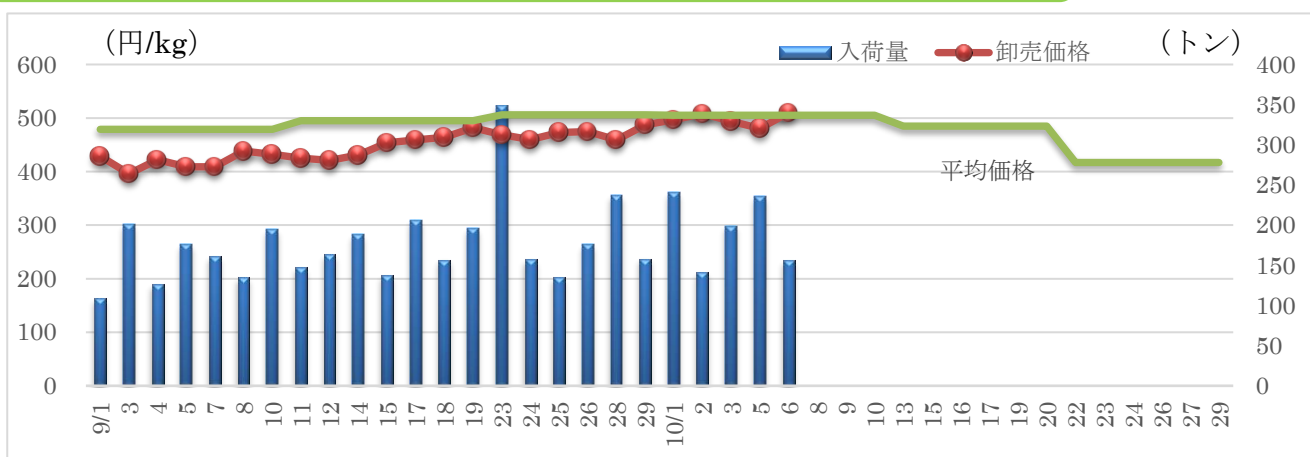
➢ 前年同月比：119%

○1,407 g/人（2025 年年間）

➢ 前年比：96%

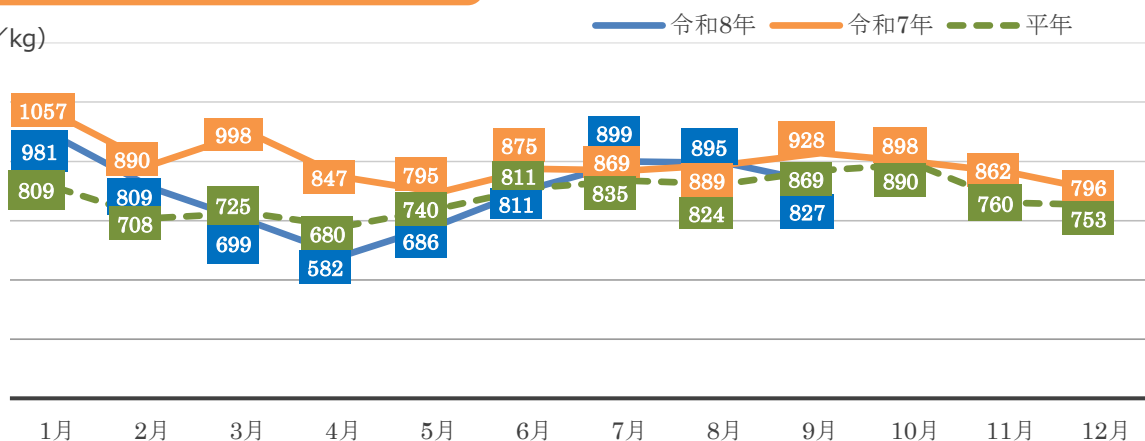
（総務省統計局家計調査）

4. ねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. ねぎの小売価格の推移

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県津軽北西部 (9/4)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
宮城県中新田・加美町 (7/29)	減少	やや不良	平年並み	平年並み
秋田県能代 (9/4)	前年並み	やや良	早い	早い
茨城県西 (7/15)	前年並み	やや良	やや早い～ 平年並み	やや早い～ 平年並み
埼玉県JAふかや南部 (5/29)	前年並み	平年並み	平年並み	－
千葉県JAちばみどり (9/14)	前年並み	やや不良	遅い	－
静岡県磐田 (8/21)	前年並み	平年並み	平年並み	－
鳥取県鳥取西部 (9/2)	前年並み	やや不良	遅い	遅い
大分県豊後高田市 (8/18)	前年並み	やや不良	遅い	平年並み

※特記ない場合は平年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



鳥取県鳥取西部：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (10/10～11/6)

週 別 の 天 候				
10/10～10/16	北日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。			
10/17～10/23	北・東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
10/24～11/6	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わるでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
西日本	日本海側	低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮ねぎ)

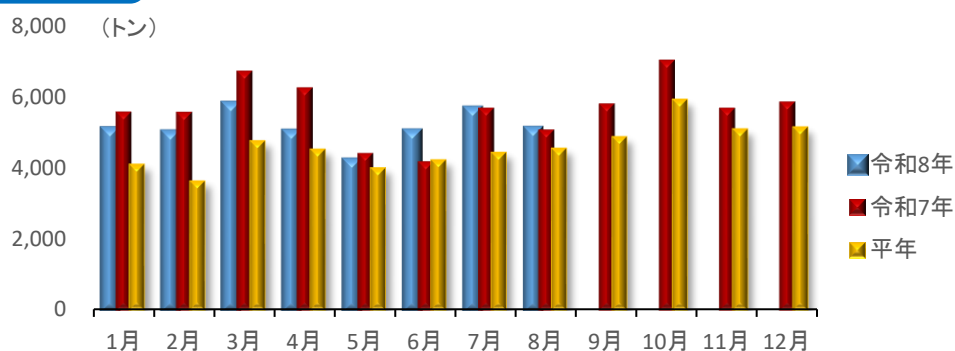
○5,091 トン (8月輸入量)

➢ 前年同月比：101%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

9月は、秋田県・北海道・青森県産主体の入荷となった。各産地とも天候の回復により生育や品質も回復し、入荷量も旬を追うごとに増えて平年並までに近づいた。価格も気温の低下から需要が高まったなどから、旬を追うごとに上げたものの、月を通して平年を下回った。

10月は、北海道・東北産主体の出荷となる。主産地の生育は概ね順調であり、出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理業務課